

軟式野球競技開催要項

- 1 目的
本大会は、競技を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることにより、スポーツ少年団活動をより一層推進して、更なる活性化を図ることを目的とする。
- 2 主催
公益財団法人長野県体育協会 長野県スポーツ少年団
- 3 主管
長野県スポーツ少年団北信地区連絡協議会 高山村スポーツ少年団
- 4 後援
高山村教育委員会
- 5 協力
高山村体育協会
- 6 期日及び日程
平成30年5月5日(土)・6日(日)
〈1日目〉 チーム受付 8:00～ (南部グラウンド)
監督会議 8:10～ (南部グラウンド)
開会式 8:30～ (南部グラウンド)
競技開始 9:00～
〈2日目〉 競技開始 9:00～
※ 荒天などで大会開催が危ぶまれる時は、大会当日の午前6時頃に事務局から各チームの代表者へ電話連絡する。(事務局への問い合わせ対応はできません。)
- 7 競技会場
高山村南部グラウンド 高山村北部グラウンド (場所は別紙地図を参照)
- 8 参加資格
(1) 平成30年度長野県スポーツ少年団登録団員及び指導者(認定員又は認定育成員)であること。
※ 申込時点で資格のない指導員であっても、今年度新規登録者で認定員資格取得見込み者は認めるものとする。
(2) 団員及び指導者は、スポーツ傷害保険に加入していること。
- 9 チーム編成
各団1チームとし、指導者4人以内(監督含む)、小学4年生から6年生までの団員で20人以内とする。
- 10 競技規則
平成30年度「公認野球規則」、「公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携/学童野球に関する事項」及び本大会申し合わせ事項により行う。
- 11 競技方法
(1) トーナメント方式(勝ち上がり戦)とする。
(2) 試合は5回戦とする。(ただし、1時間を超えて新しいイニングに入らない。)また、試合終了時点で同点の場合は、最終回の攻守9人により、抽選で勝敗を決定する。

- (3) 得点差のコールドゲームは採用しない。
- (4) 雨天などで大会運営に支障がある場合は、試合のイニング数の減少及び中止に関する事等、大会本部の判断により決定する。
- また、荒天等で日程を変更した場合の競技方法（順位決定方法）等については別紙「荒天時の対応について」のとおりとする。

12 表彰

優勝、準優勝、3位のチームに賞状を授与する。

◆優勝、準優勝の上位2チームは、「第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 長野県大会」への出場権を得るものとする。期日6月9日（土）10日（日）須坂市

13 参加料

1チーム 1,000円（大会当日の受付時に徴収します。）

14 申込方法

〈単位スポーツ少年団の皆様〉

所属する各市町村スポーツ少年団事務局へ、別紙「大会参加申込書」により申し込むこと。

〈各市町村スポーツ少年団事務局の担当者様〉

単位スポーツ少年団からの申込書を取りまとめの上、高山村スポーツ少年団事務局へ郵送かEメールで申し込むこと。

申込期限 4月16日（月）まで 【期限厳守】

15 その他

- (1) 参加団員は、所属学校に参加の届け出をし、参加してください。
- (2) 参加団は、少年団旗・団名プラカードを持参すること。
- (3) 参加団員・指導者及び補助者は、昼食を持参すること。
- (4) 参加に当たっては、団員の健康管理に十分留意してください。睡眠不足や欠食等が熱中症の原因になります。適宜水分補給を行ってください。
- (5) 参加団は、応急手当の準備をしておくこと。競技中の事故、病気、怪我等については応急処置のみとし、その他の責任は一切負いません。各団の責任において対処してください。
- (6) 組み合わせ抽選は、大会事務局の責任抽選とする。

16 問合せ・申込先

〒382-0826 高山村高井4309-2
高山村スポーツ少年団事務局
TEL/FAX026-248-0365
E-mail/high-mountain@janis.or.jp
事務局 深谷照男

荒天時の対応について

1 大会中止等の連絡方法について

荒天などで大会開催が危ぶまれる時は、各チームの代表者へ大会当日の午前6時頃に事務局から電話連絡します。参加申込書の荒天時連絡先の欄に必ず電話番号をご記入ください。

当日、事務局は不在となるので、お問い合わせに対応できませんのでご了承ください。

2 大会日程変更による競技方法（順位決定）等について

①1日目（5日）が中止の場合

1日目（5日）…中止

2日目（6日）…1日目の試合日程のみ実施。

勝ち上がったチームによる抽選で順位を決定。

※抽選は、多目的グラウンド インフォメーションセンターで行う。

②1日目（5日）を実施し、2日目（6日）が中止の場合

1日目（5日）…実施

2日目（6日）…1日目に勝ち上がったチームによる抽選で順位を決定。

※抽選は、8時30分から屋内練習場で行う。

③両日（5日・6日）とも中止の場合

1日目（5日）…中止

2日目（6日）…中止

全チームによる抽選で順位を決定。

※抽選は、8時30分から屋内練習場で行う。

【抽選について】

1 参加者

選手（キャプテン）及び大人（監督もしくは代表者）とする。

2 抽選方法

- ・組み合わせトーナメント表に沿って順番に行い、一試合ごと勝敗を決定する。
- ・本抽選で、当たりくじを引いた方（チーム）を勝ちとする。
- ・くじは、選手（キャプテン）又は大人（監督もしくは代表者）が引くものとする。

3 抽選方法

①予備抽選（本抽選の、くじを引く順番を決める。）を行う。

②本抽選（予備抽選の結果、番号の小さいチームからくじを引く。）を行う。

大会申し合わせ事項

- 1 ベンチは組み合わせ番号の早いほうを1塁側とする。
- 2 ベンチ入りは登録された監督、選手のほかに指導者3名までとする。
- 3 主将は10番、監督は30番の背番号を付けること。
- 4 ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認（JSBBマーク入）の物を使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ(2人)は両側にイヤーフラッグの付いた打者用ヘルメットを着用すること。また、キャッチャーは捕手用ヘルメット、レガース、プロテクター、マスク、ファウルカップを着用すること。
- 5 金属スパイクの使用を禁止する。
- 6 素振り用の鉄棒、バッドリングは使用禁止とする。
- 7 審判への抗議は一切認めない。ただし、監督のみプレーに関する質問はできる。また、選手に指示する場合、監督はグラウンド内に出ることができるが、ラインまでとする。
- 8 ボークは1回目からとることとする。
- 9 試合球は公認C号ボールとし、各チームは試合ごとに2個ずつ用意する
- 10 メンバー表の交換は、各試合の前（第1試合は試合開始予定20分前、第2試合からは前の試合のプレイボールと同時）に各グラウンド記録席にて行う。4部記入して、主審から本部へ提出する。
- 11 各チームは、塁審2人、ボールボーイ1人を出すこと。（試合当事者以外のチームがこれにあたる）
 - ・ 審判割り当ては組み合わせ後、大会事務局で決定する。
 - ・ 準決勝及び決勝の主審は大会事務局で手配する。
 - ・ サングラス、半ズボン、サンダルは禁止とする。
 - ・ 必ず野球帽やトレーニングウェアなどを着用すること。
- 12 試合終了後のグラウンド整備は、試合を行った両チームで対応すること。

◆選手の投球制限について

発育発達期における選手の投球における過度の負担を避けるため投球制限をします。

①投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。

（ダブルヘッダーの場合は、前の試合に4回まで登板した場合、次の試合は3回まで）

②投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回（アウト1つ）

未満の場合であっても、1イニング投球したものと数える。